



第5学年 学級活動学習指導案

指導者 教諭 ○○ ○○

1 題材名 目の前で倒れた人を助ける方法を探れ！

2 題材について

本題材は、小学校学習指導要領の学級活動（2）ウ「心身ともに健康で安全な生活態度の形成」に関する内容である。

児童はこれまでに体育科（保健領域）の授業で、「けがの手当ての仕方」や「けが人が出たときの対処法」について学んでいる。けが人が出た時は、落ち着いて観察・判断し、必要に応じて救急機関に知らせること、意識のない大きなかがの場合は、動かさないことやAEDが必要であることを理解している。また、昨年度の学級活動では、AEDの設置場所や機能について学び、目の前で人が倒れたときに自分にできることを考えた。しかし、実際に目の前で倒れた人を見たときに、何を一番先にすべきかを考え行動できる児童は少ないと考えられる。そこで、倒れた人を救うために必要なことやその手順を知ることで、救命処置の適切な手順を理解し、目の前で人が倒れた際に、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちをもつことができるよう本題材を設定した。

3 本題材のねらい

倒れた人を救うために必要なことやその手順を考えることで、救命処置の適切な手順を理解し、目の前で人が倒れた際に、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちがもてるようになる。

4 学級活動（2）の評価規準

よりよい生活を 築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
目の前で倒れた人を救うための、救命処置の方法を知り、適切な手順を理解している。	他者の意見を聞いて、救命処置の適切な手順やその理由を考え、判断し自分なりに表現している。	救命処置の適切な手順を知り、目の前で人が倒れたときに、自分にできることを考え、行動しようとしている。

5 指導計画

過程	期日	活動の場	活動内容
事前	昨年○月	学級活動	○ 「AEDのなぞをとけ！」をテーマにAEDが設置されている場所、その機能や役割について理解するとともに、目の前で人が倒れた際に自分ができることを考えた。
本時	○月○日	学級活動	○ 倒れた人を救うために必要なことや適切な手順を理解し、目の前で人が倒れたときに、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちがもてるようになる。
事後	授業後	家庭	○ ワークシートをもとに、家族が倒れた時を想定して話し合い、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちを高める。

6 本時の指導

（1）目標

- 救命処置の方法を知り、適切な手順が理解できるようにする。 (知識・技能)
- 救命処置の適切な手順やその理由を考え判断し、自分なりに表現できるようにする。 (思考・判断・表現)
- 救命処置の方法や適切な手順を知り、目の前で人が倒れた際に、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちがもてるようになる。 (態度)

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点 (評) 評価
導入 8分	<p>1 「あなたにしか救えない大切な命～君の瞳とともに」(You Tube より) を5分間視聴する。 ・心停止（心臓突然死）が身近で起こりうることを知る。</p> <p>2 「いのちをつなぐバトン」(学校保健会動画教材) を～1:25まで視聴する。</p> <p>3 「ミスターQからの手紙」を見て、課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 目の前で倒れた人を助ける方法をさぐれ！ </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○パワーポイントを使用し、視覚的に捉えられるようにする。 ○映像教材と「ミスターQからの手紙」を用いて、課題に興味をもって取り組めるようにする。 ○「ミスターQ」からの手紙で、これまでに学んだ学習のつながりを意識させ、関心を高める。
展開 27分	<p>4 助ける方法を考える ・自分の考えた方法を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全確認 ○反応の確認 ○助けを呼ぶ ○119番通報（救急車を呼ぶ） ○AEDを頼む ○呼吸の確認 ○胸骨圧迫 ○AEDを使う <p>5 助ける方法を正しい順序に並び替える。 ・ワークシートに自分の考えを記入する。 ・個人で考えた手順を発表する。 ・周りの友達の意見を聞いてさらに自分の考えを深める。 ・なぜそう考えたのかを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> (評) 救命処置の方法を理解している。 【知識・技能】(観察) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> (評) 他者の意見を聞いて、救命処置の適切な手順やその理由について考えている。 【思考・判断・表現】(ワークシート) </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○その場でできることを考えるよう促す。 ○自由に発言させることでどんなことでも話し合いができるような雰囲気を作るようにする。 ○出された意見は、視覚的に捉えられるよう板書する。 ○児童から出てこない方法は、ミスターQからのヒントカードで提示する。 ○「人工呼吸」について発表があった場合、中学校や高校で学習することを伝える。(感染予防についても説明する。) ○「心臓マッサージ」という発表があった場合、「心臓マッサージ」は「胸骨圧迫」のことだと説明する。

まとめ 10分	6 本時のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・目の前で倒れた人を助ける適切な手順を知る。 ・動画教材「いのちのバトン」の続きを視聴しながら、救命処置の手順を確認する。 ・1:10 斎藤さんが倒れたところから救急車が到着するところまで視聴する。 ・救命処置の適切な手順をワークシートに貼る。 	○動画の中で表示される、キーワードやポイントを確認しながら視聴するようにする。 (黒板に適切な手順を表示していく) ○安全確認で動画を一度止め、説明をする。 (身の安全、知人かどうか、感染症の危険性) ○本時のまとめをミスターQからのメッセージとして伝え、「自分にもできそうだ」という意欲を持たせる。
	7 振り返りをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードを記入する。 	○振り返りカードを配付する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(評) 救命処置の適切な手順を知り、自分にできることを考え、行動しようとする気持ちをもっている。 【態度】 (ワークシート)</p> </div>

(3) 資料等

- 「あなたにしか救えない命～君の瞳とともに～」(YouTube)
- 「いのちをつなぐバトン～わたしが最初の救急隊～」(学校保健会動画教材)
- パワーポイント (ミスターQからの手紙、ミスターQからのまとめのメッセージ含む)
- 映像視聴用の端末
- 板書用救命処置の方法カード
- 机上で使用できる小サイズの救命処置の方法カード
※タブレット端末を活用し、画面上でカードの並び替えも可能
(スタディノート, Jamboard, など)
- ミスターQからのヒントカード
- ワークシート
- 振り返りカード

※動画教材「いのちをつなぐバトン～わたしが最初の救急隊～」の流れ

1:25 安全確認	2:48 AED の要請	7:50 電気ショック実施
2:00 反応の確認	3:30 呼吸の確認、胸骨圧迫	8:30 回復体位へ
2:13 応援を呼ぶ	4:42 胸骨圧迫の交代	8:45 救急車到着
2:41 119 番通報の要請	7:15 パッドの装着	※10:08 以降は振り返り

5年生での指導について、以下のような想いで内容を構成しました。指導の際には参考にしていただけますと幸いです。

・心肺蘇生法を体験する前段階の学習として、何を優先すべきか、救命処置の手順をじっくり考えることで、処置の意味や大切さについて学びを深めることができると考え、構成しました。

また、この深い学びは、次段階の体験で得た学びの定着につながると期待しています。

また、実践後のご意見、ご感想等をぜひお聞かせいただきたく、QRコードもしくは URL よりアンケートのご協力をお願いいたします。

URL <https://forms.gle/2xUW6vdGJ54xAbB58>



2021 Team いばらき 発達段階に応じた救命教育プロジェクト

導入用↓

<ミスターQからの手紙>

5年〇組の諸君、初めまして。私はミスターQ。

さっそくだが、今見た映像を思い出して欲しい。

なんと齊藤さんがたおれてしまった！君たちも、目の前で人がたおれる状況に出てくるわすかもしない！

そこで、突然だが、齊藤さんがたおれたところに、自分たちが居合わせたと思って、齊藤さんを助ける方法を考えてももらいたい。難しいが、君たちの考えを合わせればきっとのちのバトンがつながるはずだ。健闘を祈る！

ミスターQより



まとめ用↓

<ミスターQ からの手紙>

5年〇組の諸君、君たちが力を合わせて考えてくれた結果、齊藤さんを救うことことができた!さすが5年〇組だ。今回、目の前でたおれた人を助けるための方法が分かったと思うが、全てを自分たちだけでやることはとても難しいだろう。だから、君たちは、齊藤さんを助けたように色々な人の力を借り、自分ができることをしていのちのバトンをつなげばよいのだ。そして大切なのは、「助けなければ!」と勇気を出して、行動することである!目の前で人が倒れた時、今日のことを思い出して行動できる、そんな勇気ある人になってくれると期待しているぞ!!

ただし、1番大切なのは、自分の身を守る安全確認だということは忘れないよう

に!

ミスターQより



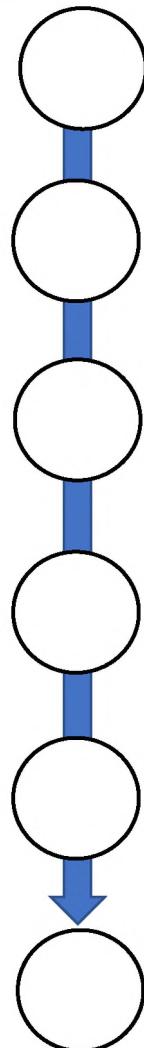
めのまえたおひとたすほうほう 目の前で倒れた人を助ける方法をさぐれ！

5年 1組 番 名前

なに 何をやればいいのか分かったけれど、どんな順番でやったら目の前で

たお 倒れた人を助けることができるんだろう

★自分の考え方



わたし かんが り ゆう
私が考えた理由

ただ じゅんばん
正しい順番はこれだ！

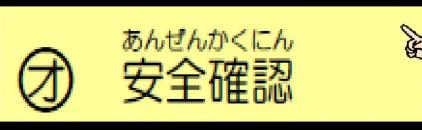
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6

たの じゅんばん
正しい順番はわかったかな？ たの じゅんばん
正しい順番が分かると、目の前で倒れた人を助けるこ
とができるかもしれない！ 今日は学んだことは振り返りカードに書こう！

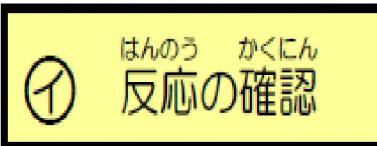


★正しい順番はこれだ！

1



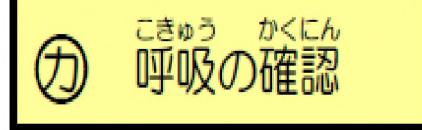
2



3



4



5



6



めまえたおひとたすほうほう 目の前で倒れた人を助ける方法をさぐれ！

年 組 番 名前 _____

なに何をやればいいのか分かったけれど、どんな順番でやったら目の前で
たおひとたす
倒れた人を助けることができるのだろう？



ア AED を使う イ 反応の確認 ウ おとなを呼ぶ（119番通報・AED を頼む）
工 胸骨圧迫 才 安全確認 力 呼吸の確認

★私の考え方（早くやる順番に並べて、記号を書こう）



わたし
私が考
えた理由

★グループの考え方（早くやる順番に並べて、記号を書こう）



グループで考
えた理由

★正しい順番はこれだ！！！



たお
正しい順番はわかったかな？ それは君の考えと同じだったかな?
じゅんばん
順番にはきちんと理由があるのだよ。わかったことは振り返りシートに書こう！



つか Ⓐ AED を使う

はんのう かくにん
Ⓑ 反応の確認

⓪ おとなを呼ぶ
よ
* 119番通報
たの
* AED を頼む

きょうこつあっぱく
工 胸 骨 圧迫

あんぜんかくにん
才 安全確認

こきゅう かくにん
力 呼吸の確認

つか Ⓐ AED を使う

はんのう かくにん
Ⓑ 反応の確認

⓪ おとなを呼ぶ
よ
* 119番通報
たの
* AED を頼む

きょうこつあっぱく
工 胸 骨 圧迫

あんぜんかくにん
才 安全確認

こきゅう かくにん
力 呼吸の確認

つか Ⓐ AED を使う

はんのう かくにん
Ⓑ 反応の確認

⓪ おとなを呼ぶ
よ
* 119番通報
たの
* AED を頼む

きょうこつあっぱく
工 胸 骨 圧迫

あんぜんかくにん
才 安全確認

こきゅう かくにん
力 呼吸の確認

★正しい順番

1

つか
AED を使う

2

はんのう かくにん
① 反応の確認

3

よ
② おとなを呼ぶ
*119番通報
*AED を頼む

4

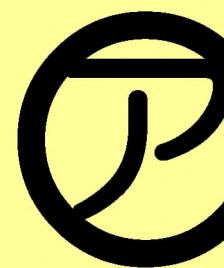
きょうこつあっぽく
③ 胸骨圧迫

5

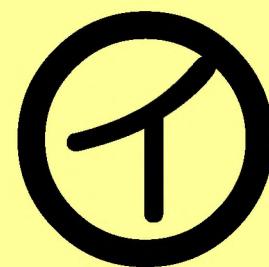
あんぜんかくにん
④ 安全確認

6

こきゅう かくにん
⑤ 呼吸の確認



AED を使う
つか

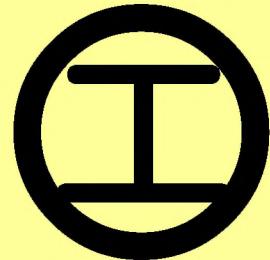


はんのう かくにん
反応の確認

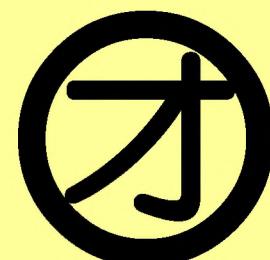
よ
おとなを呼ぶ

ばんつうほう
* 119番通報

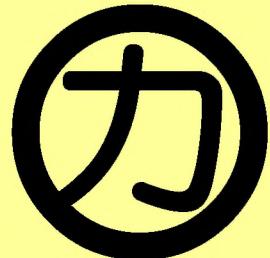
たの
* AED を頼む



きょうこつあっぱく
胸骨圧迫



あんぜんかくにん
安全確認



こきゅう

かくにん

呼吸の確認